

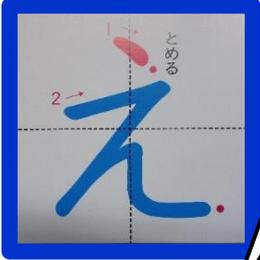
ひらがなのれんしゅう ②

ここでは、すこしむずかしいひらがなの ぽいんとをおしえたいとおもいます。
 これから れんしゅうするひとも、れんしゅうが おわったひとも、じぶんのかいたもじが
 ただしいかを おうちのひとといっしょに たしかめてみましょう。
 どのへやから かきはじめるのか おてほんをよくみて れんしゅうしましょう。

きょうのひらがな 「え」「お」



おてほん



まちがい

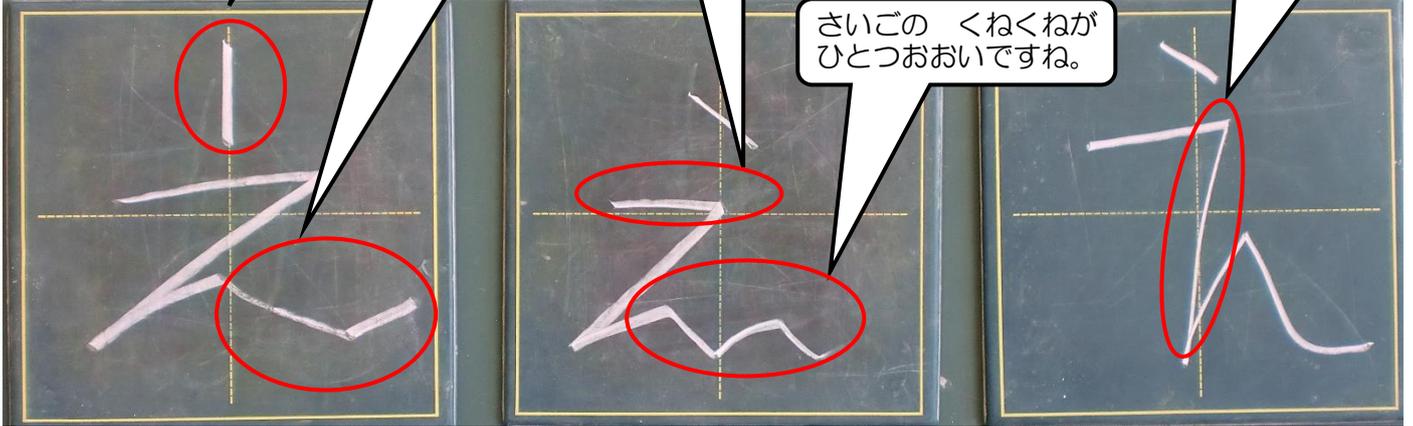
すこしななめに
てんを かきます。

もうすこし うえから
かきはじめます。

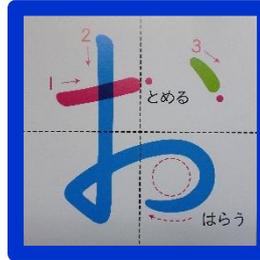
3のへやと 4のへやの
あいだに たてせんが
くるように かきます。

たてせんが まっすぐすぎますね。
もうすこし ななめに かきます。

さいごの くねくねが
ひとつおおいですね。



おてほん

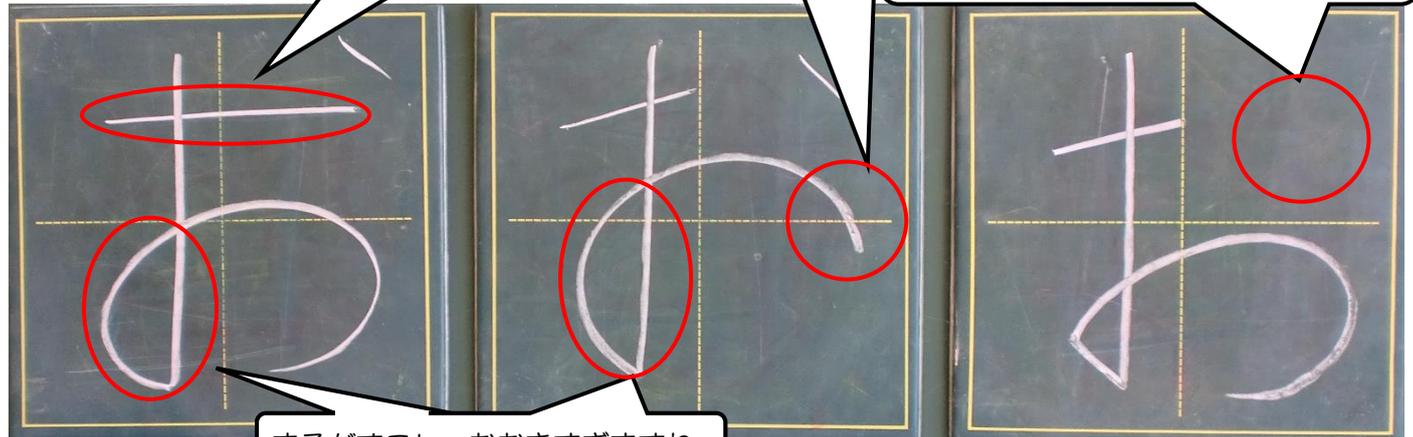


まちがい

とちゅうで とまっていますね。
さいごまで しっかりと はらいます。

よこせんが ながいですね。
1のへやのなかに かきます。

とてもきれいに かけていますが、
さいごにてんを つけわすれていますね。
わすれないように かきます。



まるがすこし おおきすぎますね。

